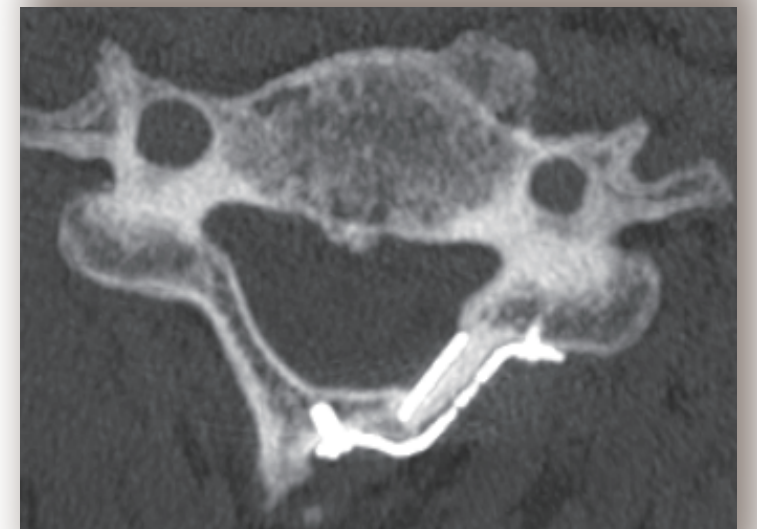


医療用品 4. 整形用品 高度管理医療機器 体内固定用プレート
脊椎バスケットプレートセット

Laminoplasty Basket

臨床ケースレポート

監修：青森新都市病院 副院長 末綱 太 先生



製造販売業者 **株式会社アムテック**
〒168-0081 東京都杉並区宮前2-10-42宮前ヴィレッジC-104
TEL:03-3332-7807 FAX:03-3332-7843

販売業者 **HOYA Technosurgical 株式会社**
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4
TEL 03-5369-1710 FAX 03-5369-1711

*注意事項については、添付文書をご覧ください
*寸法、形状などにつきましては、改良のため予告無く
変更することがあります。

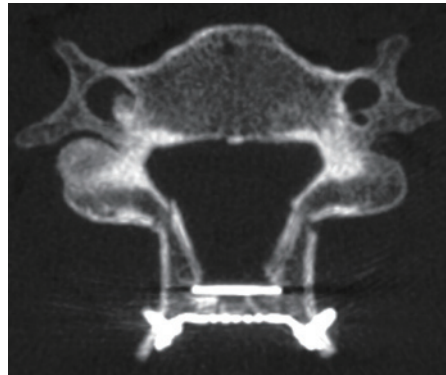
症例 1

頸髄症

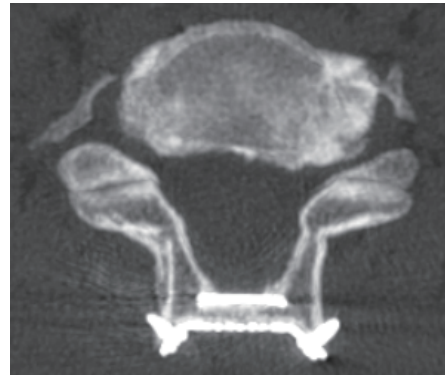
61歳/女性

MRI画像でC4/5-6/7にかけて狭窄像を認める。
C4-6 椎弓形成(縦割法)とC7開窓術施行。バスケット内には局所骨を充填した。
術直後及び術後2年でのCT像でバスケット内に連続した骨癒合が獲得され、
MRIでも除圧は良好である。JOA scoreは17.0点に改善。

CT 画像



術直後



術後2年

MRI画像



術前



術後2年

X線画像



術後2年:側面



術後2年:正面

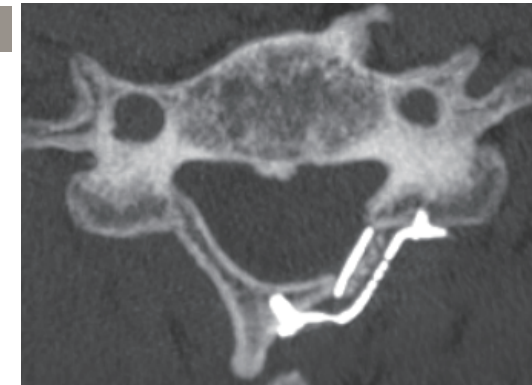
症例 2

頸椎症性筋萎縮症

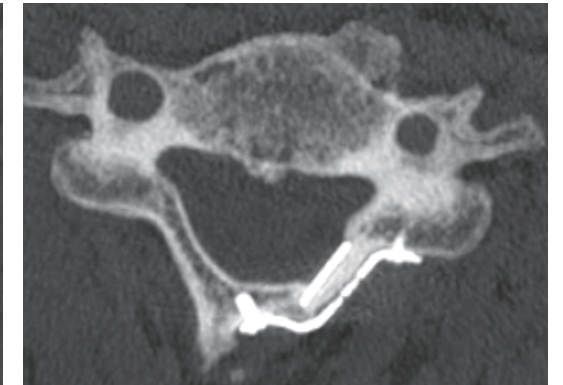
60歳/男性

筋力:左deltoid 2、Biceps 4、Supination 3。
C4-6の椎弓形成(平林法)と左C4/5、5/6 椎間孔拡大術施行。
バスケット内には局所骨を充填。術後筋力は5に改善。
Follow-up CTにてバスケット内の連続した良好な骨癒合が獲得されている。

CT 画像



術後3ヶ月



術後5年

X線画像



術後5年:側面



術後5年:正面

手術の ポイント

手術のポイントは、縦割法では、縦割する棘突起の海面骨を出来るだけ厚く残すこと。
両術式とも、バスケット内に十分局所骨を充填し、拡大した椎弓と移植骨が出来るだけ
接するように固定する。局所骨が足りない場合は、スポンジ状の人工骨であるリフィット[※]
(組成:アパタイト/コラーゲン)を混合し、椎弓の骨と接するようにする。そうすることで、
バスケット内に連続した骨癒合が期待できる。手術法は病態に合わせて選択する。